小細胞肺癌（進展型）　1st Line

Atezolizumab+CBDCA+VP-16療法

コース目

患者ＩＤ：　@PATIENTID　　年齢　'IENTAGE'歳

患者氏名　：　@PATIENTNAME　　性別　ATIENTSE

身長(cm)	体重(kg)	体表面積(㎡)
HEIGHT01_Do	WHEIGHT01_Do	#VALUE!

ｱﾙｺｰﾙｱﾚﾙｷﾞｰの有無

投与ｽｹｼﾞｭｰﾙ：　１コース　21日間

目標ｺｰｽ数：　４コース施行後、Atezolizumabにて維持療法を行う

使 用 基 準　： class Ａ

開始前に甲状腺機能の確認のため、乳腺甲状腺外科へコンサルテーションすること。

※　**投与中**はVital singのチェック(Monitor装着を推奨)

※　**Infusion reaction**に要注意

重度のInfusion reaction（ｱﾅﾌｨﾗｷｼｰ様症状、血管浮腫、気管支痙攣、発熱、悪寒、呼吸困難、低血圧等）が発現することがある。**2回目以降**の投与時に初めて発現することもある。

※　間質性肺疾患があらわれ，死亡に至った症例も報告されているので，初期症状（息切れ，呼吸困難，咳嗽，疲労等）の確認及び胸部Ｘ線検査の実施等，観察を十分に行うこと。また，異常が認められた場合には本剤の投与を中止し，副腎皮質ホルモン剤の投与等の適切な処置を行うこと。

※　肝機能障害に注意すること

※　甲状腺機能障害に注意すること。甲状腺機能障害があらわれることがあるので，本剤の投与開始前及び投与期間中は定期的に甲状腺機能検査（ＴＳＨ，遊離Ｔ３，遊離Ｔ４等の測定）を実施すること。本剤投与中に甲状腺機能障害が認められた場合は，適切な処置を行うこと

※　重症筋無力症があらわれる事があるので，筋力低下，眼瞼下垂，呼吸困難，嚥下障害等の観察を行う事

※　大腸炎，重度の下痢があらわれることがあるので，患者の状態を十分に観察し，持続する下痢、腹痛、血便等の症状があらわれた場合には、適切な処置を行うこと

※　肝炎ウイルス検査を行うこと

《使 用 薬 剤 》

アテゾリズマブ（Atezolizumab）：アテゾリズマブ点滴静注　1200mg/20mL/V

カルボプラチン（CBDCA）：ｶﾙﾎﾞﾌﾟﾗﾁﾝ点滴静注　150mg/15mL/V、450mg/45mL/V

エトポシド（VP-16）：エトポシド点滴静注 100mg/5mL/V

投与量： CBDCA投与量はAUCより算出

Cre値（mg/dl）	目標AUC(mg･min/ml)
	5.0

Calvertの計算式：　投与量(mg/body)＝目標AUC値×(GFR+25)
GFRはCcrを代用して計算。

薬剤名	標準投与量	計 算 値(mg)	投 与 量(mg)
アテゾリズマブ	1200mg/body	1200.0	
カルボプラチン(CBDCA)	AUC 5mg･min/mL	#VALUE!	
エトポシド(VP-16)	100mg/㎡	#VALUE!	

<<　タイムスケジュール：開始時刻　>>

※記載している時刻は例です。当日の投与予定時刻ではありませんのでご注意ください。

開始日；　**1月1日**　（火）

※エクステンションチューブを付け、フィルター有ルートで投与すること

※CVポートより投与の場合は

コアレスニードルセットにセイフＴポートを接続して投与開始

11時45分　①　生理食塩液 50mL
血管確保用で速度適宜に点滴静注

12時00分　②　生理食塩液 250mL　＋　**アテゾリズマブ**　**0mg**　0.0mL
0.2μm or 0.22μmのﾌｨﾙﾀｰ一体型輸液ｾｯﾄを使用する
60 分で点滴投与
13時00分　(60分で忍容性が良好であれば30分に変更可)

③　生理食塩液 50mL
フラッシュ

※④をフィルター無ルートでプライミングし、エクステンションチューブの側管から投与すること

13時15分　④　生理食塩液 50mL ＋ グラニセトロン 1A ＋ デキサート 13.2mg
15分で点滴静注

13時30分　⑤　生理食塩液 500mL　＋　**エトポシド**　**0mg**　0.0mL
90分で点滴静注
※フィルターなしルートで投与

15時00分　⑥　５％ブドウ糖液 250mL　＋　**カルボプラチン**　**0mg**　0.0mL
60分で点滴静注

16時00分　⑦　生理食塩液 50mL
フラッシュ

Day2～3；　**1月2日**　（水）　～　**1月3日**　（木）

13時15分　①　生理食塩液 50mL ＋ グラニセトロン 1A ＋ デキサート 6.6mg
15分で点滴静注

13時30分　②　生理食塩液 500mL　＋　**エトポシド**　**0mg**　0.0mL
90分で点滴静注
※フィルターなしルートで投与

15時00分　③　生理食塩液 50mL
フラッシュ

REFERENCE

L.Horn, A.S.Manfield, A.Szczesna,et al :N Engl J Med 2018;379:2220-9
First-Line Atezolizumab plus Cehmotherapy in Extensive-Stage Small-Cell Lung Cancer

2019年9月化学療法プロトコール審査委員会承認：2019年9月9日